



おかやま

岡山いきいき

こ

わかもの

子ども・若者プラン

2025

ばん

— やさしい版 —



すべての子ども・若者が「おかやまに生まれ、育ち、本当に良かった」と思い、
笑顔で暮らせる未来に向けて



れい わ ねん がつ
令和7年3月
おか やま けん
岡山県

はじめに

岡山県では、子どもや若者が幸せに暮らしていけるようにするための今後5年間の計画を作りました。

その計画を簡単にまとめたのが、この「やさしい版」です。子ども・若者のみなさんにも知ってほしいことを中心に、わかりやすくなるように、やさしい表現で書きました。

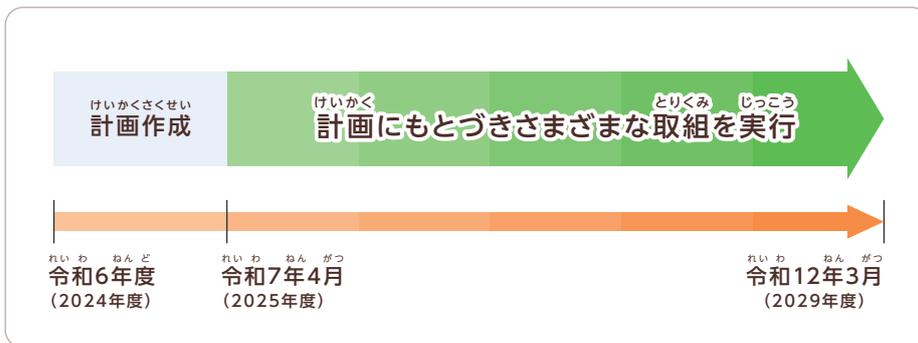
これをきっかけに、ぜひ「岡山いきいき子ども・若者プラン2025」も読んでもらえるとうれしいです。



岡山県の少子化対策のPRキャラクターです。令和5年度、小学生のみなさんに元になる絵を募集して生まれました。

岡山いきいき子ども・若者プラン2025って、何？

全ての子どもが元気に生活できるように、令和7年度（西暦2025年度）から5年間の岡山県の取組や目標をまとめた計画です。将来の岡山をより良くするためにも、少子化の流れを変え、子どもや若者が幸せに暮らしていけるよう、この計画に沿ってさまざまな取組を行っていきます。



岡山いきいき子ども・若者プラン2025は、ウェブサイトで見ることができます。▶

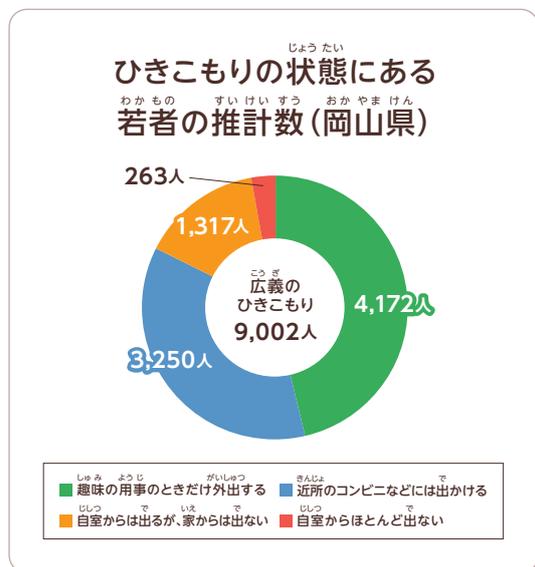
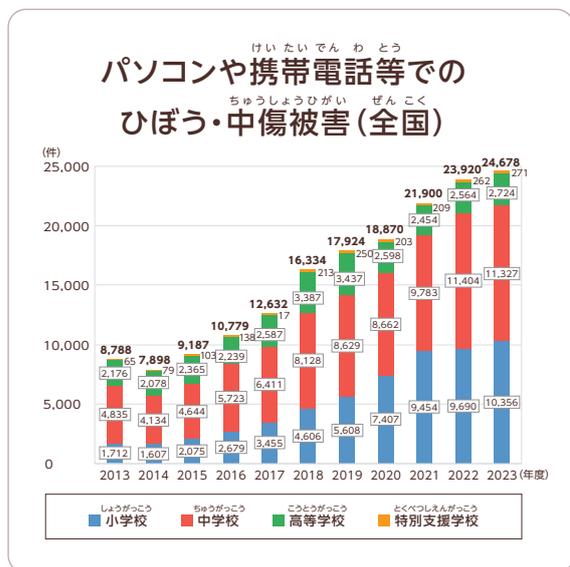
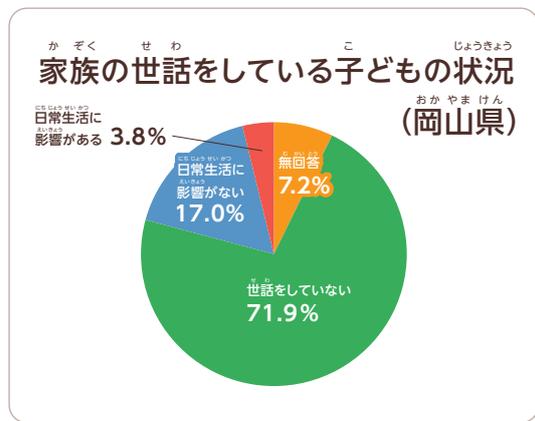
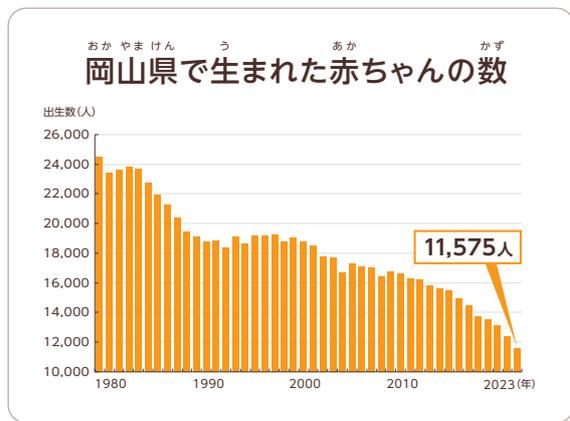
どうしてこのプランをつくるの？



いま、子どもの数がどんどん減っています。

結婚したいのにできない人、子どもがほしいのに願いがかなえられない人もいます。

世の中の様子も目まぐるしく変わっています。かつては、子どもは、ご近所付き合いがある中で育っていたけれど、今は、ご近所とのつながりがうすくなりがちです。さまざまな事情で、つらい思いや、いやな気持ちをかかえている子どもや若者もいます。



世の中はこの先も大きく変化していくけれど、やっぱり地域には子どもがたくさんいてほしいし、自分に自信をもって元気いっぱいになってほしい。そのためにみんなで応援していこう。

こういった背景や考えをもとに、このプランをつくりました。



おかやまけん れいわ ねんど
岡山県が令和7年度からの
5年間で取り組もうとしていること

01



けっこん にんしん しゅつさん
結婚、妊娠・出産の
きぼう かんきょう せいび
希望がかなう環境の整備

このプ
だいじ 大事にする思
おも

こ
すべての子

「おかやまに

ほんとうよ
本当に良か

えがおく
笑顔で暮らせる

こ わかもの たいせつ こころ からだ
子どもや若者が大切にされ、心も体

みんながひとつになるために、こ
きほんりねん
基本理念

おかやまけん れいわ ねんど
岡山県が令和7年度からの
5年間で取り組もうとしていること

02



にゅうようじき
乳幼児期における
きょういく ほいく じゅうじつ
教育・保育の充実



おかやまけん れいわ ねんど
岡山県が令和7年度からの
5年間で取り組もうとしていること

03



こ わかもの せいちょう
子ども・若者の成長を
しえん かんきょう じゅうじつ
支援する環境の充実



おかやまけん れいわ ねんど
岡山県が令和7年度からの
5年間で取り組もうとしていること

04



こま ひつよう
きめ細かなサポートが必要な
こ わかもの かてい しえん
子ども・若者や家庭への支援



ランで
い(基本理念)

わかもの
ども・若者が

う そだ
生まれ、育ち、

おも
った」と思い、

みらい む
未来に向けて

げん き せいちょう しゃかい めざ
も元気に成長できる社会を目指し、
のプランで大事にしたい思いを、
にしました。

おかやまけん れいわ ねんど
岡山県が令和7年度からの
5年間で取り組もうとしていること

05

ワーク・ライフ・バランスと

こ そだ
子育てにやさしい
かん きょう すい しん
環境づくりの推進



おかやまけん れいわ ねんど
岡山県が令和7年度からの
5年間で取り組もうとしていること

06

こ わかもの しゃかいさんかく
子ども・若者の社会参画の
そくしん いけん はんえい
促進と意見の反映



けっこん にんしん しゅっさん きぼう かんきょう せいび
結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境の整備

結婚したい、子どもがほしいと 思うとき、その希望がかなう 環境を整えます

おお
大きくなったら、あなたはどんな生活をしたい？

しごと かぞく けっこん こも
仕事は？家族は？結婚や子どもを持つことについての
かんが かんが かんが かんが たいせつ
考え方はさまざまです。それぞれの人の考え方を大切に
けっこん こ おも ひと きぼう
しながら、結婚したい、子どもがほしいと思う人の希望が
かんきょう
かなう環境をつくりまします！



1

けっこん にんしん しゅっさん じんせい だいじ じぶん えら
結婚や妊娠・出産といった人生の大事なイベントを、自分でしっかりと選べる
ように、妊娠のしやすさと年齢の関係、若いころからの健康づくりの大切さ
などの正しい知識を広めたり、将来を考えるきっかけをつくったりします。

2

けっこん こ おも ひと おうえん けっこん おも
結婚したい、子どもがほしいと思う人を応援します。結婚したいと思っている
ひとどうし で あ きかい けっこん ひと こ そだ ひと はなし
人同士が出会える機会や、結婚している人や子どもを育てている人から話を
きける きかい
聞ける機会をつくりまします。

3

あか かあ なか おお けんこう
赤ちゃんがお母さんのお腹にいるときから大きくなるまで、みんなが健康に
す すごせるように、こども家庭センターなど身近な市町村の施設や場所で相談や
サポートが受けられるようにします。

とりくみ 01 の目標 (主なもの)

こく ちく 項目	げん じょう 現状	ちく ひょう 目標
こんいんりつ 婚姻率※	3.7 (R5)	3.94
にんしん ねんれい かんけい ただ し けんみん わりあい 妊娠と年齢の関係について正しく知っている県民の割合	55.6 % (R5)	73 %
にんしん しゅっさん まんぞく もの わりあい 妊娠・出産に満足している者の割合	86.7 % (R5)	90.5 %
しゅっしょうすう 出生数	11,575 人 (R5)	12,260 人

※婚姻率…千人あたりで、その年に結婚した男女の組数

にゅうようじ き きょういく ほ いく じゅうじつ
乳幼児期における教育・保育の充実

しょうがく こう にゅうがく まえ
小学校に入学する前の
きょういく ほ いく
教育や保育を
じゅうじつ
充実させます



ちい たす
あなたが小さかったとき、助けてくれたのは？
こ こそだ ひと
子どもや子育てをしている人を、
おうえん しゃかい めざ
みんなで応援するやさしい社会を目指します！

- 1 みんなで協力して、子どもの成長を見守り、子育てしている人を応援するやさしい社会をつくれます。
- 2 保育園で働きたい人を支援し先生を増やしたりして、保育園に入りたい子どもがみんな入れるようにします。また、幼稚園や保育園などが、子どもたちにとってより良いものになるように支援します。
- 3 親子で気軽に集まって、遊んだり、悩みを相談したりできる場所を増やします。また、地域で子どもたちの遊び相手になったり、親の手助けをしてくれる人を育てたり、子育てに必要なお金を支援したりします。

とりくみ もくひょう おも
取組02の目標(主なもの)

こう もく 項 目	げん じょう 現 状	もく ひょう 目 標
こそだ おうえん ももっこカード(おかやま子育て応援パスポート)の しん ききょうさんてんすう 新規協賛店数	ねん てん ぼ 年96店舗 (R3~R5の平均)	ねん てん ぼ 年100店舗
ほ いく し ほ いくしよ し えん かか 保育士・保育所支援センターが関わった ほ いくしやう しゅうしよくしゃすう 保育所等への就職者数	436 人 (R5)	890 人
こそだ し えん いん いく せいすう 子育て支援員育成数	1,469 人 (R5)	2,400 人

こ わかもの せいちょう し えん かんきょう じゅうじつ
子ども・若者の成長を支援する環境の充実

こ わかもの
子ども・若者が
こころ からだ げん き せい ちょう
心も体も元気に成長できる
かん きょう じゅう じつ
環境を充実させます



あなたがさまざまな学習・体験を通じて、
げん き せいちょう かつやく かんきょう つく
元気に成長し、活躍できる環境を作ります！

- 1 じぶん まな ちから ゆた こころ すこ からだ こころ からだ げん き せいちょう
自分で学ぶ力や、豊かな心、健やかな体など、心も体も元気に成長するために
ひつよう ちから み つ がくしゅうかんきょう
必要な力が身に付けられる学習環境をつくります。
- 2 じぶん たにん じんけん まも いしき たいど せいぎかん おも ゆた こころ そだ
自分や他人の人権を守る意識や態度、正義感、思いやりなど、豊かな心を育て
けんせいしやうねんそうごうそうだん ひとり なや ふあん
ます。また、県青少年総合相談センターなどで、一人ひとりの悩みや不安に
よ そ
寄り添ったサポートをします。
- 3 「やりたいこと」や「なりたい自分」を見つけ、チャレンジできる学びや活動を
すすしん
推進します。
- 4 こ わかもの まな たいけん かつどう あんぜん あんしん す
子どもや若者が、さまざまな学びや体験、活動ができて、安全・安心に過
せる場所を、みんなで協力してつくります。
- 5 あか こうれいしゃ こうりゆう し ぜんたいけん ぶん か かつどう ちいき
赤ちゃんや高齢者との交流、自然体験やスポーツ・文化活動など、地域
ねんだい ひと かか き かい と く
さまざまな年代の人と関わる機会づくりに取り組みます。

とりくみ もくひょう おも
取組03の目標(主なもの)

こころ もく 項目	げん じょう 現状	もく ひょう 目標
しょうらい ゆめ もくひょう も [将来の夢や目標を持っている]と回答した児童生徒の割合	しょうがっこう ねんせい 小学校6年生	60.4% (R5) 72.0%
	ちゅうがっこう ねんせい 中学校3年生	37.5% (R5) 52.5%
うんどう [運動やスポーツをすることが好き]と かいとう じどうせい と わりあい 回答した児童生徒の割合	だんし しょうがっこう ねんせい 小学校5年生	72.1% (R5) 74.4%
	ちゅうがっこう ねんせい 中学校2年生	64.3% (R5) 66.3%
	じよし しょうがっこう ねんせい 小学校5年生	53.5% (R5) 56.5%
	ちゅうがっこう ねんせい 中学校2年生	44.9% (R5) 47.4%
ちいき しゃかい [地域や社会をよくするために何かしてみたい とおも かいとう じどうせい と わりあい と思う]と回答した児童生徒の割合	しょうがっこう ねんせい 小学校6年生	84.1% (R5) 86.4%
	ちゅうがっこう ねんせい 中学校3年生	76.8% (R5) 80.6%
	けんりつこうせい 県立高校生	65.8% (R5) 83.0%

きめ細かなサポートが必要な子ども・若者や家庭への支援

さまざまな理由で、 サポートが必要な子ども・ 若者や家庭を支えます

さまざまな理由で、生きづらさを感じている子どもや若者がたくさんいます。そんな、サポートが必要な子どもや若者、家庭に必要な情報や支援を届けます。



- 1 子どもが権利の主体であることを、子ども自身や大人に広く知らせます。また、施設や里親の元で生活する子どもの声を聴き、大人になるまでサポートします。
- 2 子育てに悩んでいる人を支援するなどして、虐待を防ぎます。
- 3 障害のある子ども・若者や家族が継続してサポートを受けられるようにします。また、障害のある子どもも、ない子どもも、いっしょに活動できるようにします。
- 4 ひとり親家庭の子どもが健やかに育つよう、ひとり親家庭の子育てや家事、就職を支援して、安心して生活できるようにします。
- 5 生まれ育った環境に左右されず、夢や希望をもって生きることができるよう、教育や生活などを支援します。

とりくみ 取組04の目標(主なもの)

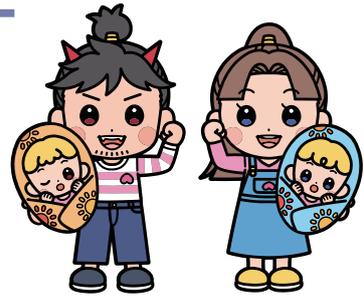
項目	現状	目標
里親等への委託率	33.4%(R6.3)	54%
子どもの貧困対策に係るネットワーク事業に参加している団体数	113団体(R5)	161団体
「学校に行くのは楽しい」と回答した児童生徒の割合	小学校6年生	85.6%(R5)
	中学校3年生	85.5%(R5)
高校生活に満足している生徒の割合	91.1%(R5)	95.0%

ワーク・ライフ・バランスと子育てにやさしい環境づくりの推進

仕事と生活のバランスが 取れる、子育てにやさしい 環境づくりを進めます

仕事^{しごと}が忙^{いそが}しくて親^{おや}子^こでふれあ^じう時^じ間^{かん}が
取^とれな^いい。子^こどもを育^{そだ}てるの^ふが不^ふ安^{あん}。

そんなこと^あんしんがない^んよう、安^あんしんして子^こどもを
育^{そだ}てら^{かん}れる環^き境^きづ^すくりを^す進^すめてい^すきます!



1

企^き業^ぎと協^き力^りして、だ^しれ^ごも^そが仕^し事^{ごと}も子^こ育^{そだ}てもし^しや^しう^よい職^し場^じ場^ばになる^いよう、意^い識^しづ^きけ^げや、働^{はたら}き^{かた}方^{みな}の^お見^み直^すし^すを^かて^いな^かで、家^かん^きやう中^{ちゆう}で、男^{おとこ}女^めが協^き力^りして家^かじ^じ事^じや子^こ育^{そだ}てを^いし^きづ^きけ^げを^す進^すめてい^すきます。

2

赤^{あか}ちゃん^こや子^こどもが病^び気^きにな^なっても、い^いつ^つで^でも安^あんしんして病^び院^{いん}で治^ち療^{りょう}が受^うけ
ら^られる環^{かん}境^きを^{せい}び^びを整^{せい}備^びし^します。

3

安^あんしんして子^こどもを^{そだ}てら^すれる^すよう、住^すま^まい^いの確^{かく}保^ほのサ^さポ^ぽー^とや、気^き軽^{がる}に子^こ育^{そだ}ての
相^{そう}談^{だん}が^{たい}せ^いい^いる^おこ^こな^なの^す体^{たい}制^{せい}づ^きけ^げを^おこ^こな^なし^します。

4

子^こどもが安^あんぜん・安^あんしん^{しん}に生^{せい}活^{かつ}でき^きる^{よう}、道^{どう}路^ろ環^{かん}境^きや遊^{あそ}び^ば場^とを^との^の整^{せい}え^えたり、防^{ぼう}犯^{はん}、
防^{ぼう}災^{さい}、事^じ故^こ防^{ぼう}止^しな^などに^とり^くみ^みま^ます。

取組05の目標(主なもの)

項 目	現 状	目 標
14日以上の男性の育児休業取得率	39.2%(R6)	53.1%
6歳児で麻しん・風しんの 予防接種を行っている割合	麻しん	95%以上
	風しん	95%以上
子ども110番セーフティーコーン設置校数	302校(R6.9)	327校

こ わかもの しゃかい さんかく そくしん い けん ほんえい
子ども・若者の社会参画の促進と意見の反映

子ども・若者が もっと社会に関わり、意見を 言えるようにします



こ わかもの もっと よ とりくみ かんが
子ども・若者にとって最も良い取組を考え、
じっごう 実行するために、こ わかもの じしん い けん だいじ
子ども・若者自身の意見を大事にします!

- 1 しゃかい いちいん こ わかもの じぶん かんが い けん い かんきよう
社会の一員として、子ども・若者が自分の考えや意見を言いやすい環境づくり
すす を進めます。
- 2 ち いきかつどう こ わかもの しゃかい さん か とりくみ
ボランティアや地域活動など、子どもや若者が社会づくりに参加する取組
すす を進めます。
- 3 じぶん かか とりくみ こ わかもの い けん い きかい
自分たちに関わりのある取組について、子どもや若者が意見を言える機会を
つく、その意見を県の取組へ反映できるようしっかりと話し合います。

あなたの意見を教えてください!

「岡山いきいき子ども・若者プラン2025」の主な内容を紹介してきました。

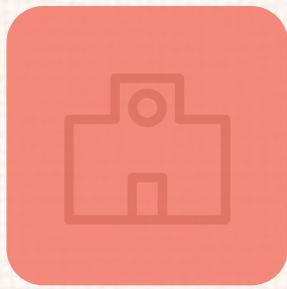
このプランをより良いものにしたたり、実際に取り組むときに参考にしたりするため、子どもや若者が自分の意見を伝え、社会に参加できる仕組みとして、「ももこの“声”」をつくりました。

「ももこの“声”」では、県のさまざまな取組について、子どもや若者から意見を聴きます。また、寄せられた意見への回答や県の取組への活用状況なども同じページで紹介しますので、あなたの意見を教えてください!

すべての子どもや若者が「おかやまに生まれ、育ち、本当に良かった」と思って、笑顔で暮らせる未来を、みなさんといっしょにつくっていきたくと思います。

「ももこの“声”」ページはこちらから





相談窓口一覧

※秘密は守ります。
※名の必要はありません。

岡山県青少年総合相談センター (ハートフルおかやま110)

青少年に関するどんな悩みでもOK。
必要に応じて適切な相談窓口や
ほかの相談機関を紹介します。



TEL 086-224-7110

受付: 8:30~21:30 年中無休(年末年始を除く)

児童相談所

虐待対応ダイヤル「189」

虐待かと思った時、すぐに児童相談所に通告、
相談ができる全国共通の電話番号です。
お近くの児童相談所につながります。虐待で
困っていたら「189」にかけてください。

TEL 189

24時間子供SOSダイヤル

いじめで困ったり自分や友人の安全に不安が
あったりなど、子どものSOS全般について、
24時間いつでも相談できます。

TEL 0120-0-78310

岡山いのちの電話

自殺予防が第1の目的。孤独や不安で悩んで
いる人に寄り添います。

TEL 086-245-4343

(毎月10日は0120-783-556)

